

知ってる！？ 震災がれきの ホントの話

とき 6月12日(火) 18:00~20:00

場所 十日市コミュニティセンター

(三次市十日市南1丁目2-18) 三次駅より徒歩3分・三次バスセンターより徒歩5分

講師 池田こみちさん (環境総合研究所副所長)

参加費 1000円

☆池田こみちさん プロフィール 1949年東京都生まれ。環境総合研究所副所長。聖心女子大学卒業後、東大医科学研究所、ローマクラブ日本事務局などを経て1986年、(株)環境総合研究所を青山貞一氏(東京都市大学大学院教授)とともに設立、現在常務取締役副所長。著書に『みんなの松葉ダイオキシン調査』(合同出版)など。

昨年末から、政府は震災がれきの広域処理を地方自治体に求めてきました。

そしてつい先日、西日本で初めて北九州市ががれきの燃焼試験を行いました。

本当にがれきは広域処理が必要なののでしょうか？被災地に本当に必要な支援は何でしょうか？

広域処理されるがれきは本当に安全なののでしょうか？

広島県内でも瓦礫の受け入れを表明している自治体があります。もし、身近でがれき処理が行われることになった場合に環境や農業、私たちの暮らしにどんな影響が考えられるのでしょうか？

これからの未来を担う子どもたちのためにも、被災地の本当の支援のためにも、一緒に考えてみませんか？

託児はありませんが、お子さんとの
入場も可能です。お気軽にお越し
ください。

主催 原発なしで暮らしたい広島県北

お問い合わせ 080-1934-0866(徳紀)

090-2291-3406(実国義範)